

## 平成30年度保幼小連携研修会を開催しました

北九州市では、子どもを健やかにはぐくむために、保育所(園)・幼稚園・認定こども園・小学校が連携して、就学前教育から小学校教育への円滑な接続を図ることを目的に「保幼小連携推進事業」に取り組んでいます。

こうした取組の一環として、平成30年8月9日(木)に、北九州芸術劇場 大ホールにて「平成30年度保幼小連携研修会」を開催しました。北九州市幼児教育の推進体制構築事業について説明後、市内モデル校区の実践発表とシンポジウムの2部構成で行いました。

前半のモデル校の実践発表では、3つのモデル校区から、①八幡東幼稚園(接続前期)、②北方なかよし保育園(中期1)、③大谷小学校(中期2～接続後期)が、園や学校で実践している取組について発表を行いました。

また、後半は、鳴門教育大学教職大学院 教授 木下 光二 先生をコーディネーターに、保育所・幼稚園・小学校等から5名のシンポジストを迎えて、シンポジウムを開催しました。

研修会終了後、参加者を対象に実施したアンケートでは、研修会の内容について、96%が肯定的な意見であったほか、役に立ったとの意見が大部分を占めていました。

今後も、保育所(園)・幼稚園・認定こども園・小学校の連携に努めていきます。



平成30年8月9日 保幼小連携研修会 参加実績

| 連携担当者 | 管理職  | 計    |
|-------|------|------|
| 354人  | 257人 | 611人 |